

わかさ

声をかたちに

Vol.82

2021年10月15日
発行

社協だより

住民一人ひとりの力がつながり、大きな輪になるよう活動を支援していきます

梅の里保育園の皆さん



赤い羽根共同募金スタート!

CONTENTS

- 赤い羽根共同募金運動スタート 2
- 赤い羽根共同募金 助成団体紹介 3
- 買い物送迎ボランティア 安全運転講習会・団体紹介 4~5
- きらりアート展 作家紹介・巡回展示案内 6
- 輝く若者紹介 7
- 役員紹介(評議員・理事・監事)、生きいきふれあい館 冬季予約について
やさしさをありがとう 8



この広報紙は共同募金の配分金を受けています。



10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートしました! 今年もご協力よろしくお願ひいたします

皆様の温かい心がこめられた募金は若狭町内の高齢者、障がい者、子どもたちなどの地域福祉活動に役立てていきます。



令和3年度目標額 3,200,000円

令和3年度地域福祉事業計画

1,118,000円



●小地域福祉活動推進モデル集落への助成
モデル集落指定9集落への助成を行います。



●障がい者「きらりアート展」開催
障がい者および特別に支援を必要とする児童・生徒の公募アート作品展を開催します。

●「地域を良くするプロジェクト」申請団体に対して、審査、助成
グループ、団体などへの活動支援や小・中学校、保育所(園)などへの福祉教育・児童育成支援を行います。



広域助成金

582,000円

●県域を越えてこれまでの災害でも多くの助成を行っています

平成16年	新潟県中越地震
平成23年	東日本大震災
平成28年	熊本地震
平成30年	福井大雪災害
平成30年	7月豪雨災害
令和元年	台風19号災害
令和2年	福井大雪災害
令和2年	7月豪雨災害

県内の広域的な課題を解決するための活動や異常気象発生時の災害に対して災害準備金として備え、大規模災害発生時に災害ボランティア活動支援等、被災地に応援するために使われます。

歳末たすけあい募金運動もはじまります



令和3年度歳末たすけあい事業計画

1,500,000円

12月1日から歳末たすけあい募金運動を展開します。寄せられました募金の全額を若狭町内の地域福祉活動に活用させていただきます。皆さまのご協力をお願いいたします。

●障がい者ニコニコスマイル訪問
●障がい児クリスマス会
町内の障がいのある方を対象に、社会参加と地域交流を目的としています。



●歳末たすけあい福来たる事業
生活保護世帯を対象に、お米と日用品等詰め合わせセットをお届けします。



※昨年度お届けした内容です。

●一人暮らし高齢者激励事業
贈品を渡すことをきっかけとして、安否確認や見守りの声掛けを福祉委員協力のもと行います。

●広報啓発活動
福祉の情報を地域の方に提供、啓発するために社協だよりを発行しています。

赤い羽根共同募金助成事業紹介 社会福祉法人西田福祉会 梅の里保育園 「食育活動」で広がる地域貢献と世代間交流



赤い羽根共同募金「地域を良くするプロジェクト」助成事業として、年間を通じた“食育活動”を実施しています。子ども達が自ら土に触れ、生育に携わることで農作物に関心を持ち、世話をする喜びを感じ、収穫への期待が膨らむことを目指しています。また、住民の方々がサポートをして、地域全体で取り組んでいる活動となっています。

《稲作体験(田植え)》

農家の方に教えていただきながら、昔ながらの田植え体験をしました。土と水が混じり合いドロドロしている田んぼを前に、緊張気味の子や大喜びで飛び込んでいく子等さまざまな姿が見られました。



《菜園活動(種まき)》

住民の方々や、祖父母の知恵を借りて、季節ごとに菜園活動を行いました。畑づくりから種まき、お世話の仕方を丁寧に指導してもらいました。



春



《菜園活動(収穫)》

みんなで協力しながら育てた野菜を収穫しました。葉っぱの色や形、花の様子等さまざまな変化を楽しみながら優しく手に取り、収穫することができました。



《梅干しづくり》

地域の方が栽培している梅畑にて、梅もぎ体験に取り組み、梅干しづくりに挑戦しました。みんなで協力して漬けた梅干しを小さなカップに入れて、「ご入用の方は、赤い羽根共同募金にご協力ください。」と記し、玄関先に並べました。すると、50円玉を握りしめて登園する子や、地域の方々や梅農家の方がたくさん訪れ、共同募金に協力していただくことができました。

《稲作体験(稲刈り)》

ふっくらと立派に成長した稲穂の収穫体験をしました。初めて持つ鎌に最初は戸惑っていた子ども達ですが、使い方を教えてもらいながら取り組み、貴重な体験をすることができました。また、収穫した新米は炊飯の様子が観察できるようにガラス釜で炊き、給食にていただきます。



秋

《ぬか漬づくり》

菜園で採れたばかりの新鮮な冬の野菜を使ってぬか漬に挑戦しました。「お砂みたい〜！」とサラサラしたぬかの感触を楽しみ、「おいしくなあれ〜」と、一生懸命取り組む様子が見られました。そして、出来上がったぬか漬は給食にていただきます。苦手な野菜も、子ども達自ら心を込めて栽培し、収穫することにより「食べてみよう」と思うきっかけになります。



稲作体験をサポートしている熊谷竜太さん

西田地区で農業経営をしていることから、稲作体験のサポートをしています。子ども達が普段家庭で体験できないことをさせてあげることが大切だと感じています。最初は嫌がっていた子も、最後は自ら挑戦する姿を見せてくれるのでいつも楽しませてもらっています。



梅の里保育園 内田沙織先生

食育活動を通して、好き嫌いの克服は調理の工夫だけでなく、食べられるようになるきっかけも人それぞれだということに気づかれます。地域の方たちとふれあい、豊かな食体験に取り組むことで、子ども達の体と心がぐんぐん成長していると感じています。



買い物送迎ボランティア 安全運転講習会を 受講しました!



みそみ地区の買い物送迎ボランティア団体「みそみ買い物メイト」のボランティアさんを対象に運転講習会を実施しました。この講習会は自分の運転技術を見直し、安全運転の意識を高めるために、昨年度から年1回開催しています。今年度は、敦賀警察署交通課とAOIドライビングスクール敦賀校のご協力のもと15名が受講しました。

講習会では講義の他に動体視力の測定や教官と教習所内コースを使用した運転などを行いました。教官指導のもと運転の特徴や癖を見極め、実際に運転することで難しさや注意点をより理解することができました。1日3名少人数での講習で、和気あいあいと楽しく学びました。

来年度以降もボランティアの皆さんが安全に活動できるように、運転講習会を開催していきたいと思います。
※秋期には、「明倫買い物クラブ」のボランティアさんが受講予定です。

受講者の声

みそみ買い物メイト 代表 竹原 正雄さん

自動車学校で実際に車を運転してのより実践的な講習会です。

受講者一人ひとりに対しての丁寧で細かな指導を受け、運転の癖や注意点などを知ることができました。ボランティアそれぞれが自分の運転を見つめ直すことができ、今後も安心したボランティア活動へとつながるとも良い機会でした。



受講者の声

ボランティアさん

18歳の時に自動車運転免許を取得した時以来、徐々に教官を横にして教習車を運転しました。緊張の中で初心を思い出す新鮮な経験でした。自分では分からない運転の癖なども教えていただき、大変貴重な研修でした。改めて安全運転に心がけたいと思います。



若狭町内で活動中の買い物送迎ボランティア団体を紹介します

若狭町社協いずみ事業所の車両を使用し、主に高齢者の買い物送迎を行っています。

みそみ買い物メイト

発足から8年目。毎週月～水曜日に午前・午後と運行しています。
みそみ地区に定着し今では、利用者さんにとって欠かせないものとなっています。
買い物はもちろん、利用者同士やボランティアさんとの会話や軽い運動としても楽しみにされている方が多いです。

利用者の声

もう5～6年利用させてもらっています。家の前まで迎えに来てくれるなんて本当にありがたい。帰りも重たい荷物を家まで運んでくれて、すごく助かっています。そしていつも楽しみにしています。



明倫買い物クラブ

発足から9年目。毎週木・金曜日に運行しています。
町内初の買い物送迎立ち上げから少しずつ改善し、明倫地区に定着しています。
自分のペースでの買い物時間を楽しみにされている方や車内での会話を楽しみにされている方が多くおられます。

利用者の声

今回は何を買おうかな～と買い物の日までに考えるのが楽しみ。ひとり暮らしなので楽しみが増えてありがたいです。



買い物送迎ボランティア募集!!

みそみ地区・明倫地区で高齢者を対象にした買い物送迎(運転)ボランティアさんを募集しています。
月に約1回の当番制で、とてもやりがいのあるボランティアです。あなたの余暇時間を活用して地域に貢献しませんか?

《問い合わせ》若狭町社会福祉協議会 いずみ事業所 担当:岩崎 TEL:0770-45-2837

地域での買い物送迎について興味はありませんか?

現在は町内2地区で取り組まれている買い物送迎ボランティアですが、わたしの地区でも取り組みたいとの声がありましたら若狭町社協がサポートいたしますのでお問合せください。

《問い合わせ》若狭町社会福祉協議会 バレア若狭本所 地域福祉事業 TEL:0770-62-9005

きらり
アート展
とは？

きらりアート展から 羽ばたくアーティスト紹介

障がい者および特別に支援を必要とする児童・生徒の社会参加や芸術才能の発掘を目的とし、きらりアート展実行委員会が主催し、若狭町社協が事務局となり、平成22年から毎年開催しています。

江戸 雄飛 / Yuhi Eto 1997年 若狭町生まれ

第8回きらりアート展で「きらりアート大賞」を受賞し作品が注目されるきっかけになりました。そして、第12回きらりアート展においても再度、「きらりアート大賞」を受賞し、ますます活躍の場を広げています！



福井県立嶺南東特別支援学校の高等部に在学中、溢れ出す活力の使い方に悩んでいた時期に友人の勧めで、大鳥羽駅舎内にある「若狭ものづくり美学舎」で隔週開講される絵画教室に通い始めました。幼少期から文字を書くことが大好きだったこともあり、当初教室では自分の感情をクレヨンで力強く描き出すことで楽しさを覚え、制作活動に夢中になっていきました。現在は、テレビやラジオや新聞等で見聞きした語句を声に発し、サインペン等の多様な手法を用いて、猛スピードで紙の上に書き重ねていきます。記憶した語句を一気に発しながら制作を続け、何度も何度も文字を重ね渦のような線の塊が生み出されます。

経
歴

- 2014年～2021年 第5回から第12回「きらりアート展」(若狭町)
- 2018年～2019年 熊川若狭美術館 OPEN 記念展「きらりアート6人展」(若狭町)
- 2019年 和美・作美・素生の表現者たち(富山県)
- 2020年 江戸雄飛展～増殖する書～(若狭町)、アール・ブリュット—日本人と自然—in 東海・北陸(新潟県)
- 2021年 Beの科と人とこの美 Art session in Nanto(富山県)
NHK Eテレ「no art, no life」今まで見た事のない芸術に圧倒される 5分間放送



2017年制作 99×151cm
第8回きらりアート展 一般の部「きらりアート大賞」



2018年制作 72.5×321cm



2021年制作 150×110cm
第12回きらりアート展 一般の部「きらりアート大賞」

第12回 きらりアート展 作品展示期間・会場

きらりアート展	〈会場〉パレア若狭ギャラリー 〈期間〉令和3年10月14日(木)～25日(月) 9:00～20:00 ※19日(火)は休館日
きらりアート展 福井県庁ロビー展	〈会場〉福井県庁1階ロビー *受賞作品を展示します 〈期間〉令和3年11月15日(月)～19日(金)9:00～17:00
きらりアート展 美浜なびあす展	〈会場〉美浜町生涯学習センターなびあす 学びのストリート *受賞作品を展示します 〈期間〉令和3年12月15日(水)～22日(水)9:00～22:00 20日(月)は休館日
きらりアート展 ネットトヨタ福井巡回展	〈会場〉ネットトヨタ福井 店舗等(※日程詳細未決定) *受賞作品を展示します 〈期間〉令和4年1月～2月中旬まで
一般の部入賞作品選抜きらりアート展	〈会場〉熊川若狭美術館1階企画展示室 *一般の部受賞作品を展示します。 〈期間〉令和4年3月上旬～下旬10:00～16:30 ※金・土・日・月曜日と祝日に開館

未来をつかめ!!

輝く若者紹介

原田 拓郎

Takuro Harada

- ・若狭町持田
- ・22歳
- ・B型
- ・みずがめ座



●現在は何をされていますか？

若狭消防署上中分署で消防士をしています。消防士になって5年目で、上中分署に勤務になって3年目になります。小さい頃から人を助ける仕事がしたいと思っていて、住んでいる地元で貢献したいという思いがあり、若狭町で消防士になりました。大変なことはありますが、とてもやりがいのある仕事です。

●若狭町の好きなところは？

自然が豊かなところです。

●理想のタイプは？

お互いに理解し、尊敬し合える人がいいです。

●趣味は？

釣りやキャンプです。昔から自然が好きだったこともあり、よくアウトドアを楽しんでいます。キャンプは滋賀県へ、釣りは小浜の海釣りに行きます。

●今行ってみたい場所は？

富士山が見える静岡のキャンプ場や自然が豊かなところにキャンプをしに行きたいです。

●今はまっていることは？

キャンプの道具をそろえることです。

●挑戦したいことは？

スキューバダイビングに挑戦したいと思っています。高浜でスキューバダイビングの免許が取れると聞いたので、コロナが収まったら取りに行きたいと思っています。

●幸せを感じる瞬間は？

サウナが好きで、サウナに入ってリラックスしている時に幸せを感じます。

●コロナ禍での生活の変化は？

県外へ行けないので、遊びにも行けず窮屈に感じますが、今のうちに色々な所を調べて計画を立て、準備をしています。計画を立てている時間も楽しいので、コロナが収まってまた普通の生活に戻れた時のことを考えて、今はおとなしくしています。

●消防士としての目標は？

火災報知器などの予防技術検定の資格をとるなど、消防士としての知識や技術を今以上に身に付け、火災や救急現場など、色々な場面で対応できるようになりたいと思います。まだまだ未熟なところがいっぱいありますが、先輩方を見習って、もっと勉強しより地域のみなさんを救うことができるように、努力していきたいと思っています。

●家族に一言

いつもありがとう。これから親孝行いっぱいしていきます！



評議員および理事・監事のご紹介

令和3年6月24日に評議員会が開催され、理事および監事が新たな任期で選任されました。
また同日、評議員選任・解任委員会が開催され、評議員が選任されました。

■ 評議員 8名

【任期：令和3年6月24日から令和7年度定時評議員会終結の時まで】
(敬称略・順不同)

区 分	氏 名
ボランティア	遠山 証子
社会福祉施設(児童)	安本 明子
社会福祉施設(高齢者)	家倉 孝司
社会福祉施設(障がい者)	早佐古達也
医療機関	南出 耕佑
教育機関	脇坂 陽介
教育機関	吉村 定浩
教育機関	玉井由紀子

■ 理事 7名 監事 2名

【任期：令和3年6月24日から令和5年度定時評議員会終結の時まで】
(敬称略・順不同)

役職名	氏 名	選出区分
会長	山崎 和男	地域住民代表者
副会長	藤本 佳司	地域住民代表者
常務理事	田中 文明	本会事務局長
理事	辻本 峯雄	地域住民代表者
	清水 俊彦	地域住民代表者
	田中 信一	地域住民代表者
	常田 政孝	地域住民代表者
監事	深川 和彦	財務諸表等を監査し得る者
	大野 邦夫	地域福祉の関係者

生きいきふれあい館冬季予約受付について

〈手 順〉

- ① 右記予約受付日のAM9:00に地域福祉センター泉にお集まりください。
- ② 抽選(1団体1本のくじ)
- ③ 抽選番号1番の方から予約受付
- ④ 予約を入れていく中で希望が重なったときはその場で団体間で直接交渉
- ⑤ 全団体予約完了後解散

※週2回以上予約希望の場合は1回目の抽選が完了後、再度抽選していただきます。

	予約受付日	予約開始時間
12月分予約	11月1日(月)	AM9:00～
1月分予約	12月1日(水)	AM9:00～
2月分予約	1月4日(火)	AM9:00～
3月分予約	2月1日(火)	AM9:00～

この生きいきふれあい館は、介護予防および地域交流や世代間交流を目的とした全世代対象の公共施設です。
ゲートボールやグラウンドゴルフ、少年野球などのスポーツクラブ、さらに地区や集落の交流会などにもご利用いただけます。

【問い合わせ】 若狭町社会福祉協議会 いずみ事業所 TEL:0770-45-2837 担当:岩崎

やさしさをありがとう

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々からご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました金品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。

下記以外にも多くの方々から使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。
ありがとうございました。

(敬称略・順不同)

令和3年7月1日～令和3年8月31日

福祉基金

松宮 孝子(若狭町食見)	20,000円
山本 進(若狭町熊川)	30,000円
中川 明(若狭町藤井)	300,000円
田中 栄美子(若狭町下野木)	100,000円
小畑 昌明(若狭町田名)	100,000円

物品預託

若狭町婦人福祉協議会	タオル、石鹸
匿名	オムツ
若狭町赤十字奉仕団	タオル
北前川女性の会	タオル
田村 幸久(若狭町倉見)	オムツ
JA女性部会 敦賀美方支部	じゃがいも
石田 雄治(若狭町井崎)	非接触型式検知器サーモマネージャー